



# しののめYMCAこども園

## 園だより

2019年度5月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。  
これがわたしの掟である。

5月聖句 「天の下にあるすべてのものはわたしのものだ」

ヨブ記41章3節

新学期が始まり、早いもので一ヶ月が経とうとしております。期待や不安を抱きながら保護者の皆様は過ごされたのではないのでしょうか。それは進級児や新入園児も同様であったと思います。

園バス登園が始まった日、バスが到着するとその表情は固く、中には泣き顔で降りて来る年少さんもいました。“自分のくつ箱はどこなのだろう？”“教室はどこ？”“先生はどこに居るの？”初日はそんな不安を抱く年少さんが、くつ箱の前に多く居ました。

次の日の朝、園バスのお迎えをしていると、昨日と同様に少し不安げな表情をして年少さんが降りて来ました。しかし昨日とは違い、その表情が柔らかくなっている事に気づきました。ふと入り口を見ると、そこには年長さんたちが一列に並んで、年少さんを待っている姿がありました。年長さんたちは、入口で年少さんをお迎えして、ひとりずつ手を繋いでくつ箱へ案内し、教室まで連れて行ってくれたのです。

私はこの光景を見て、本当に嬉しく思いました。この行動を後から先生に聞くと、年長さんたちが昨日の様子を見て、自ら考えて動いてくれた事を知りました。

始業礼拝で私は、進級した年中さんと年長さんに「新しく入園するお友だちはわからない事が沢山あります。困っていたり、不安なお顔をしていたら、優しく教えてください」・・・この様なお話をしました。この事をしっかりと受け止めて、自ら実践してくれた事を思うと、更に嬉しさと喜びを強く感じました。

こども園に通う園児たちは、本当に心優しく、愛する気持ちを持っている子どもたちばかりです。この気持ちを大きくなっても持ち続けられるように、しっかりと育てていきたいと思っております。

園長 堀江和広